



学校だより

令和 8年 8月 27日
羽曳野市立恵我之荘小学校
校長 角田 浩太郎

2学期が始まりました

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。

夏休みの間に、子どもたちは新しいことや楽しいこと、自分が興味を持っていることなど、さまざまな経験をしたのではないのでしょうか。

私は、1学期の終業式で、何か頑張れたなと思える夏休みにしてほしいということを話しました。

その中で、一つ強調したことは「読書」についてです。「朝読10分」を夏休み中も頑張ってほしいということと、読書によって育まれる力について話をしました。

読書によって育まれる力の一つに「考える力」があります。この「考える力」は年齢に関係なく、何歳になっても育まれるそうです。

しかし、年齢によってどのような本を読むかで「考える力」の育まれ方に違いがあるそうです。



小学校で習う文章には、大きく二つの内容があり「物語文」と「説明文」というものです。

では、小学生の「考える力」をより育むのは「物語文」なののでしょうか、それとも「説明文」なののでしょうか。答えは「物語文」です。これには語彙力が大きくかかわっており、多くの言葉に楽しく触れることができる「物語文」は小学生の「考える力」を大きく育む力があるそうです。

ちなみに、大人は「説明文」だそうです。

少しでも「読書」に興味をもって、夏休みに本を読んでいた子どもがいてくれたら本当に嬉しいです。

2学期は1年の中でも最も長い学期です。

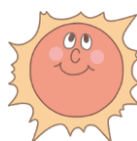
運動会、修学旅行や秋の遠足など、行事も盛りだくさんあります。仲間と力を合わせることで、自分の役割を果たすこと、あきらめずにやり抜くことなど、行事や日々の学習を通して子どもたちが成長するために、2学期も、教職員一同全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



◇ ご家庭・学園へのお願い ◇

保護者の皆様には、引き続きお子様の健やかな成長のために、ご家庭・学園での生活習慣のリズムづくりにご協力いただければ幸いです。

残暑も厳しく、しばらくは暑さ対策にも気を使わねばなりません。多めの水分（水筒等）をご持参いただきますようお願いいたします。十分な睡眠、朝食をしっかりとること、学習や読書の時間を大切にすることなど、日々の積み重ねが子どもたちの力になります。



また、行事や地域での活動にもぜひご理解とご協力をお願いいたします。

